

主催事業新聞



発行日：1月29日(金)
Vol. 8

ファミリーDAY

里山の星空を眺めよう！

スターウォッチング編

1月11日(月・祝)と16日(土)に、岐阜市少年自然の家で「ファミリーDAY」里山の星空を眺めよう！スターウォッチング編」を開催しました。たくさん主催事業の中で、唯一夜に行われるのがこの事業。11日は19家族67名、16日は26家族84名のみなさんが参加していただきました。

星空観察のほかにも、ナイトハイクや夜食の「やきいも」も楽しんでいただきました。しかし、11日は曇り空で星を見ることができず、参加者の方はとても残念そうでした。



初めは、自然の家の多目的ホールで持ってきたお弁当を食べました。普段とは違った場所での食事に、家族の会話もはずんでいるようでした。夕食後は、自然の家所員から、星の話や今日見ることができる冬の星座についての説明を聞きました。



星空観察の前にホールで星の話を聞きました

◆ナイトハイク◆

星の話を聞いた後は、星空観察に出発です。観察場所の芝生広場までは、ナイトハイクをしながら向かいます。地図と懐中電灯を持って、星座絵がかけられたポイントを一生懸命さがしていました。夜の散歩に、興奮する子や怖がる子などいろいろな姿がありました。親子で手を繋ぎながら歩く姿が印象的でした。



暗い夜道も家族みんなで歩くと楽しいね！



「この星座は何かな〜？」

◆星空を眺めよう◆

星空観察は、岐阜ファミリーパークの芝生広場で行いました。自然の家がある三輪北地区は、岐阜市中心部と比べ光害の影響が少なく、星空観察に適した場所だと言われています。そんな場所で、参加された家族のみなさんは、広場に設置された天体望遠鏡をのぞきこみ、オリオン座の「ベテルギウス」と「リゲル」の色の違いや、「オリオン大星雲」を観察していました。また、配られたシートに寝転がり、夜空一面にひろがる冬の天体ショーを、思い思いに見つめていました。



望遠鏡で見る星はどんなふうに見えたかな・・・？



寒さも忘れて、星空を眺めました！

◆やきいもを食べよう◆

星空観察から戻った家族は、ホールで夜食を食べました。今回の夜食は「やきいも」です。焼きたてのやきいもと温かいお茶で、冷えた体を温めました。「あつたかい」「あま〜い」など、にこにこ笑顔でやきいもを食べるみなさんでした。



「とってもおいしいね〜！」

◆参加者のみなさんから…◆

参加した家族からは、「望遠鏡で見る星がきれいだった」「普段、じっくりと星を見ることはないで、とてもよい機会になった」「岐阜市内でも、これだけの星が見られることに驚いた」など、たくさん感想をいただきました。